

市長 町長 挨拶



春日部市長
石川 良三

皆様、こんにちは。春日部市長の石川良三です。春日部青年会議所の皆様には、日頃より本市の市政運営に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、皆様におかれましては、毎年、藤まつり、古利根川清掃、小学生ドッジボール大会の開催などの地域活動に加え、今年で34年目を迎えたパサディナ市とのホームステイプログラムを通じた交流など、国際的な活動にも積極的に取り組まれておりますことに深く敬意を表します。現在、本市では、悲願でありました春日部駅付近連続立体交差事業や、埼玉県東部地域の交通と物流の要となる東埼玉道路建設事業など、

今後のまちづくりの基盤となる事業が大きく動き始めており、また、「第2次春日部市総合振興計画」に掲げるまちの将来像、「つながる にぎわう すまいるシティ春日部」の実現のため様々な施策に全力で取り組んでいるところでございます。

皆様には、引き続き、ふるさと春日部の更なる発展のため、ご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、春日部青年会議所の益々のご発展を心より祈念申し上げます。



春日部町長
古谷 松雄

皆様、こんにちは。春日部町長の古谷松雄です。春日部青年会議所の皆様には、日頃より町政運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、創立以来、歴代の理事長をはじめとした役員の皆様、そして、会員の皆様のご努力のもと、幅広く地域社会でご尽力いただいておりますことに、心より敬意を表する次第でございます。

さて、人口減少時代に突入し、社会経済情勢が大きく変化する今日、皆様の活動は地域社会に潤いを与えていただいているものと考えております。

春日部青年会議所の皆様におかれましては、東部地域の更なる発展のため、その若い力と豊かな創造力をもって、引き続きお力添えくださるようお願い申し上げますとともに、益々のご発展とご活躍を心より期待しております。



宮代町長
新井 康之

皆様、こんにちは。宮代町長の新井康之です。春日部青年会議所の皆様には、日頃より町政運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

春日部青年会議所は、創立以来の長い歩みの間、地域交流事業、次世代育成事業、国際交流事業など、地域に密着した様々な活動に取り組んでこられました。これは、歴代の理事長、役員をはじめ、多くの会員の皆様のご努力の賜物であり、地域社会の担い手として、多大な成果をあげておられますことに、心から敬意を表するものでございます。

宮代町は、「小さくても輝く町に」～Small is Beautiful～をモットーに、コンパクトであるからこそその質を高めることに力を注ぎ、そして、小さな町であるからこそできることを探し、今の子供たちが、将来に渡ってこの町に住み続けたいと思える、そんなまちづくりを進めてまいりたいと考えております。そうした市民総意を反映したまちづくりを推進するために、皆様のさらなるご協力を賜るとともに、その活力を十分に発揮され、未来へ向かって更に躍進されることを心から期待しております。

在籍メンバー業種一覧

公益社団法人春日部青年会議所は多くのメンバーで構成されています。

市議会議員、弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士、神事、不動産業、不動産仲介業、不動産管理業、保険業、商社、大工、工具販売業、建設業、測量設計、屋根工事業、内装業、塗装防水業、電気設備業、電気通信工事、医療福祉、飲食業、製菓業、ケーキ製造業、製造業、家具製造業、プラスチック加工業、運送業、自動車販売業、自動車板金業、自動車洗車業、小売業、造園業、清掃業、クリーニング業、デザイン印刷業、エレベーター業、設備機器レンタル、求人広告、ボイストレーニング

入会要項

入会資格

- ◆会員資格は20歳から40歳迄です。
- ◆春日部市・杉戸町・宮代町及び近隣に在住又は在勤の方。
- ◆一度例会事業を見学して頂くことが原則です。

会費

- ◆入会金：10,000円
 - ◆年会費：120,000円
- ※入会金については入会時のみとなります。
会費は春日部青年会議所が行う公益事業（地域発展事業、青少年育成事業、国際交流事業）や会員研修事業等に使用させていただきます。

お問い合わせ

公益社団法人 春日部青年会議所 事務局

〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東1-22-10ナカヤ第二ビル3F
月・火・木・金 10:00~14:00
TEL.048-761-0032 FAX.048-752-6538



公式HP <http://kasukabe-jc.com>

Facebook <http://www.facebook.com/kjc2016/>

入会に関するお問い合わせ

会員拡大会議 議長 桑原 弘樹

☎080-5916-3576

✉ kjc@tky.3web.ne.jp



公益社団法人 春日部青年会議所 入会案内

理事長挨拶



ご挨拶

公益社団法人 春日部青年会議所

第55代理事長 岡田 太陽

このたびは、私たち春日部青年会議所のリーフレットを手にとっていただき誠にありがとうございます。

このリーフレットは、このまちに住み、またはこのまちでお仕事をされている同世代の仲間たちに、私たちやその活動を知っていただきたく、心を込めてつくった手紙のようなものです。

春日部青年会議所は、活動エリアである春日部市、杉戸町、宮代町に在住または在勤する20歳から40歳までの青年たちによって構成される団体で、愛する郷土の発展と、人間性の向上を目的に、日々活動しています。

私たちがどんな団体なのか? キーワードは3つです。

まずは「①社会への奉仕」。日々生活をし、または仕事をしているこの地域が住みやすく、経済的にも生き生きとしていたほうが良いのはみんな同じ考えだと思います。そのために、私たちは地域の課題を解決するための『地域発展事業』、青少年の健全な育成を図る『青少年育成事業』、地域の国際化のための『国際交流事業』を通じてより良いまちづくりに貢献しています。

次に「②修練」です。さまざまな業種、経験を持った仲間と共に、いかに社会へ貢献できるかを考え、自ら学び、率先して行動する。切磋琢磨、人は人によってのみ磨かれると言うように、この経験が必ずや自身の成長につながります。もちろん楽しいことばかりではないでしょう。しかし「若いうちの苦労は買ってでもしろ」という言葉の意味を知るときが来ます。

そして「③友情」です。同じ目的のもとに集まった同世代の仲間は、一生の財産です。また、地域の多くの皆様とも、そして日本中、世界中に広がる青年会議所のネットワークによりかけがえない友情を築くことが出来ます。

いつもの生活にプラスして、まちのために、誰かのためにという気持ちで青年会議所活動に参加することで、この地域がさらに明るい豊かなまちになります。そして、自らにも自己成長と生涯の仲間が出来る、そんな私たち春日部青年会議所に是非ともご入会していただければと思います。多くの皆様とお会いできるのを楽しみにしています。

2019年度スローガン

強い思い

～ なれる最高の姿を目指して ～

こんな人達も青年会議所出身者です!



小泉 純一郎

ビル・ゲイツ
マイクロソフト社創業者

ビル・クリントン
元米大統領

菅 直人
元内閣総理大臣

鳥井 信一郎
サントリー前社長

高須 克弥
医学博士



麻生 太郎



新春賀詞交流会

公益社団法人春日部青年会議所は、明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開して参りました。その運動が継続してこれたのは、行政を始めとする地域の方々の多大なお力添えのおかげであります。これからも運動を継続していくために、会を代表する理事長を披露すると共に、来場者の皆様に感謝の気持ちをお伝えし、当年度の方向性について発表させていただき、ご理解とご協力を頂く機会となっております。



青少年育成事業

青少年育成の一貫であります小学生ドッジボール大会は、年度毎のテーマを決めて行っています。春日部市内 24 校の小学生を対象に 1200 名を超える子供たちに参加していただき、総動員数は日本一を誇ります。昨年度は、「青少年の身体の健全な発達に寄与すると共に豊かな心を育む」という理念のもとにし、スポーツを通じて子供たち同士の絆が育まれる機会となっております。また大学生の方にもご協力を頂いており、春日部青年会議所で一番大きい規模の事業となっております。



会員研修

公益社団法人春日部青年会議所の目的の一つであります「明るい豊かな社会」の実現のためには組織が成長し、同時に組織を形成する個々が成長し続けていかなくてはなりません。そのため、会員研修にも力を入れています。講師を招き講演を行うことや、メンバーがプレゼンテーションを行う機会を設けることもあります。また、研修を受けるだけでなく、メンバーが企画・運営・設営まで行うため、自己研鑽する絶好の機会となっております。



国際交流事業

公益社団法人春日部青年会議所は、アメリカ合衆国カリフォルニア州にあるパサディナ青年会議所と 1986 年に交流を始め、姉妹青年会議所の締結をしており、今年で 34 年目になります。「両青年会議所間の理解と友情」「地域社会の国際化」を目的とし、毎年約 10 日間のホームステイを相互に行っております。本年 2019 年度は、迎え入れる年となります。言葉の壁を越えて、異文化や世界を知ること、心が通じ合うということを経験できるのはこの国際事業の魅力です。



献血

公益社団法人春日部青年会議所は、埼玉県献血推進協議会の一員として、献血活動に積極的に参加しております。主に春日部駅西口にて 8 月と 12 月の年 2 回行っております。メンバー自らが献血を行うことや、市民の皆様に献血をしていただけるように事前に献血ポスターを近隣の事業所などに貼って頂いたり、当日、春日部駅前にて呼び掛けを行っております。



野澤 浩二

2018年入会

新年のスタートはここから始まる

入会して初めて参加したのが 1 月に行われる新春賀詞交流会でした。私は荘厳な雰囲気や圧迫されていましたが、多くのご来賓の皆様の前で堂々と所信表明をされる理事長の姿を見て、同じような印象を持たれる人間になりたいと思いました。入会してからの 1 年を振り返ると非常に多くの学びがあり、今は青年会議所での活動を通して人前で堂々とスピーチができる自分をはっきりイメージ出来るようになりました。



斉之平 眞梨子

2017年入会

継続事業の素晴らしさ

私が入会してはじめての担当は、ドッジボール大会のアナウンスでした。今までアナウンスという経験がなく、とてもいい「きっかけ」を頂きました。涙するほど一生懸命に取り組む小学生達を間近で見ることができ、心が動きました。人それぞれ得るものは違うと思いますが、この事業はとてもスケールが大きく、得るものもとても多いと感じます。また、全国のドッジボール大会の中で、日本一の総動員数を誇るという事で春日部青年会議所の自慢の一つだと思っています。



小杉 哲

2018年入会

自分磨きが会社の成長につながります

昨年度入会し、初めて会員研修を受けました。ベップトークという、ビジネスや日常生活で必ず使うことで役に立つ講義でした。普段の仕事で、私は管理職として営業担当をしておりますが、日々不安と隣り合わせです。そんな中、研修で学んだベップトークを活かし、緊張をやる気に変化させ、日頃の努力を最大限に活かせる話し方を教えてもらいました。会社からは教えてもらえない、春日部青年会議所だからこそ、学べたのだと思っています。



厚澤 有実

2015年入会

世界にもJ.Cの友を作ることができます

「国際交流」というフレーズに、何度も出会ってはいましたが、実際に青年会議所でのプログラムへ参加し、ただ異文化や世界を知ることではなく、言葉が通じなくてもお互いに思いやりを持って、心が通じ合うことの染み渡るような温かい感覚を経験させて頂きました。心友のできる感動がこの事業の最大の魅力だと思います。この国際交流を通じて新たな自分を発見し、視野が広がり、自分の成長へとつながります。



若林 幸佑

2018年入会

地域と一緒にやって行っています

入会間もない私が初めてリーダーとなり取り組んだ事業が献血事業です。最初のうちは何もわからず不安だらけでしたが青年会議所メンバーがとても協力的でなんとか当日を迎えられました。当日は献血協力の呼びかけをしなが献血について学び現在必要とされている献血量に全然足りていないという事実も知りました。青年会議所のメンバーはもとより、地域の方や学生、春日部に住む外国人などたくさんの方が献血協力していただけて感動的でした。

年間スケジュール

| | 例会 | 事業 |
|--------|---|---|
| 1 JAN | 15日 新春賀詞交流会 (広報渉外委員会) 30日 通常総会 (総務財務委員会) | 19日~20日 京都會議 (広報渉外委員会) 30日 事業 (会員拡大会議) |
| 2 FEB | 13日 例会 (会員研修委員会) | 合同所信伝達式 (広報渉外委員会) |
| 3 MAR | 24日 例会 (国際交流委員会) | 3日 古利根川清掃 (地域創造委員会) |
| 4 APR | 10日 例会 (JAYCEE育成塾) | |
| 5 MAY | 15日 例会 (地域創造委員会) | じゃがいも春場所 (広報渉外委員会) |
| 6 JUN | 29-30日 小学生 ドッジボール大会 (次世代育成委員会) | |
| 7 JUL | 17日 例会 (会員研修委員会) | 20日 サマーコンファレンス (広報渉外委員会) |
| 8 AUG | 4日 例会 (国際交流委員会) | 国際交流事業 (国際交流委員会) 献血 (JAYCEE育成塾) |
| 9 SEP | 11日 通常総会 (総務財務委員会) 25日 例会 (地域創造委員会) | 11日 事業 (総務財務委員会) |
| 10 OCT | 9日 第1例会 (会員研修委員会) 23日 第2例会 (周年準備委員会) | じゃがいも秋場所 (広報渉外委員会) |
| 11 NOV | 13日 例会 (次世代育成委員会) | |
| 12 DEC | 11日 卒業式 (JAYCEE育成塾) 18日 通常総会 (総務財務委員会) | 献血事業 (JAYCEE育成塾) 18日 事業 (総務財務委員会) |